

Windows XP をお使いの皆さまへ



Windows XP 本格的な「危険ゾーン」に突入

OS の乗り遅れは、経営リスクに直結します

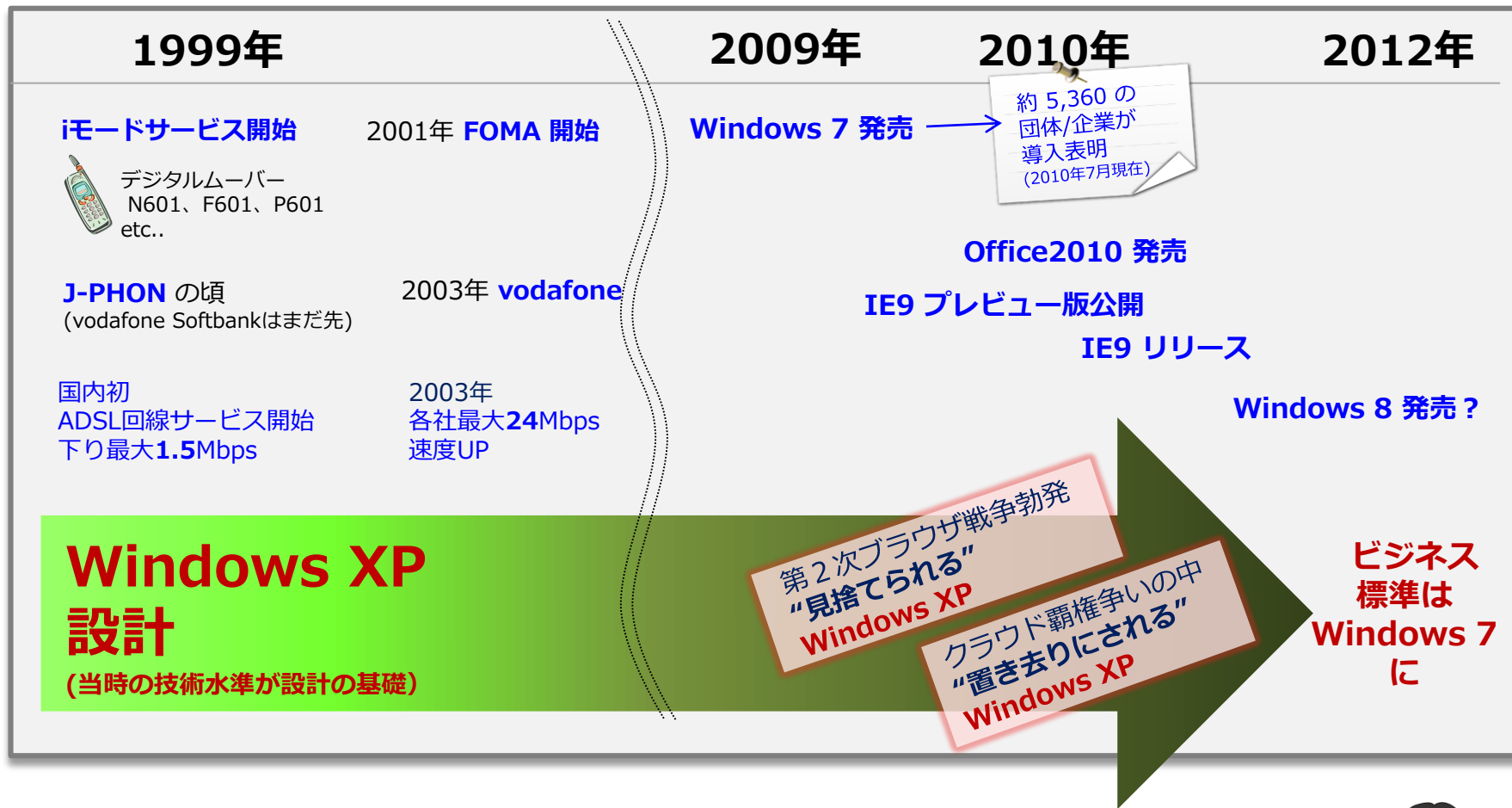


こんなことになる前に
対策を!!

迫る危機。まずはご確認を!!

- ✓ SP1 SP2の方大警告があります。
- ✓ 延長サポート終了の2014年4月まで
安心は大きな幻想
- ✓ 御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡大
- ✓ 取引先のIT整備状況を格付けして選別基準に
- ✓ 取引先が導入した新システムが使えない?
- ✓ Windows XP を使い続ける社員の労力

XP が設計されたのは 1999年。 そして今、置き去りにされようとしている

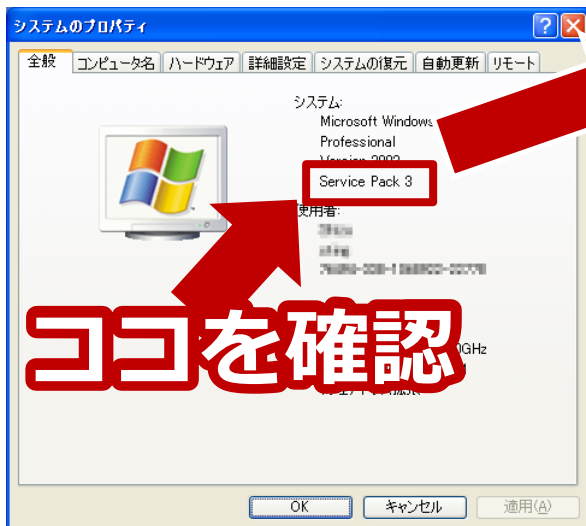


XPの設計に採用された技術は、**11年前のモノ**。
ドックイヤーと言われるIT業界にあって、XPの技術は、既に77年前の技術？ になってしまっているのかもしれない。



さて、置き去りにされたXP あなたのPCでは、まだ現役ですか？

至急ご確認ください。



Service Pack 1 } の方
Service Pack 2 }

大警告!!



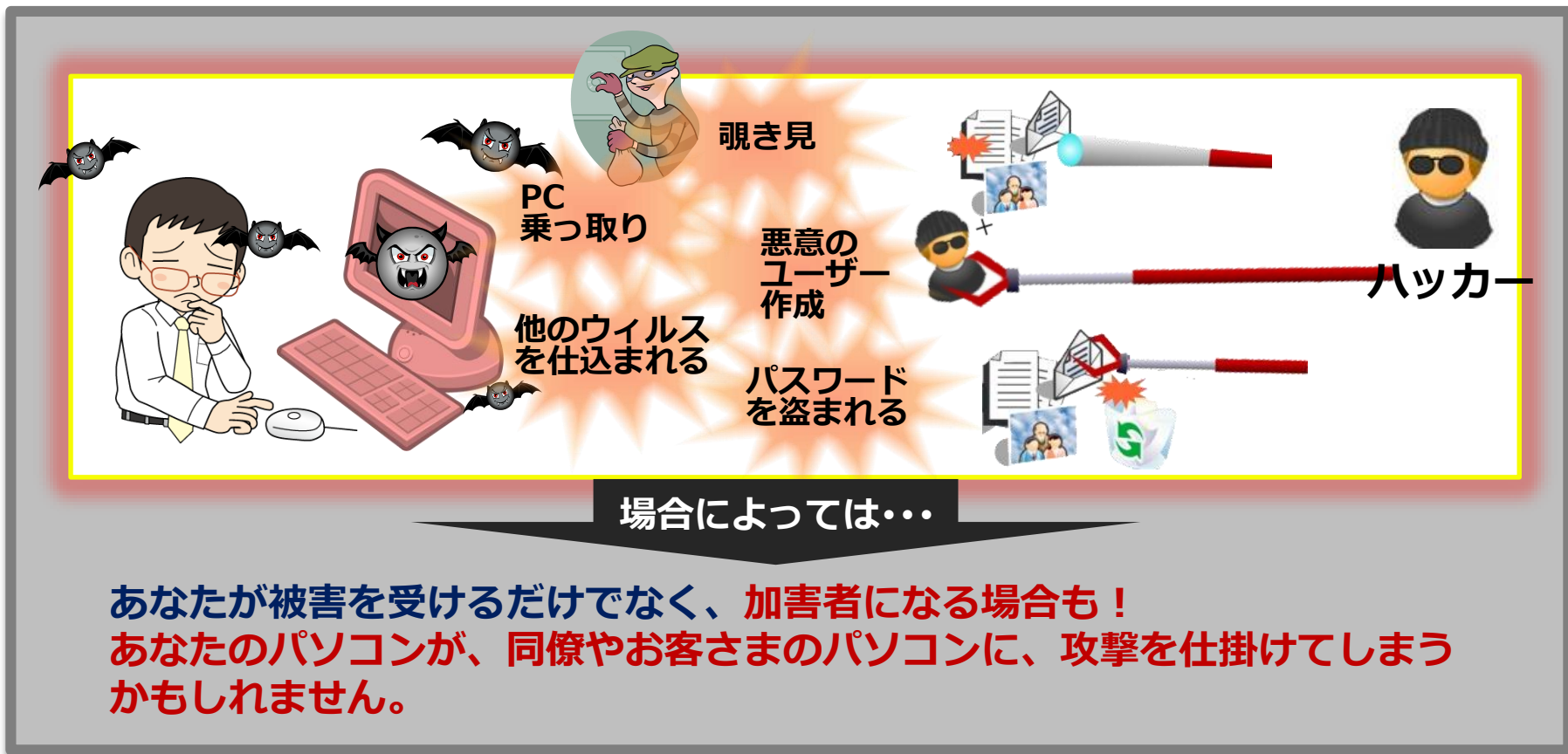
明日は、
わが身かもしれません。



Srevice Pack 1 } の方 Srevice Pack 2 }

に迫る危険とは？

SP1、SP2は、「攻撃対象」に選ばれ易いのです。



ハッカーや悪意のあるユーザーは、あの手、この手と、日々進化しながら、攻撃を仕掛けてきます。その為、マイクロソフト社は、外敵からパソコンを守るための「**セキュリティー更新プログラム**」を、日々提供し続けています。しかしながら、**Srevice Pack 1** と **Srevice Pack 2** のパソコンへの提供は、既に**打ち切られて**おり、**Srevice Pack 1** と **Srevice Pack 2** のパソコンは、ハッカーや悪意のあるユーザーがやりたい放題振舞える状態です。



Srevice Pack 3 と安心している方 ご注意ください。まだまだリスクが潜んでいます。



Windows XPは、延長サポート終了の2014年4月まで安心は大きな幻想

└XP 向けアプリケーションのサポートは、事前にサポートが打ち切られます。
ウイルス感染の約5割は、アプリケーションの脆弱性から感染。だから・・・リスクが高まるのです。



御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡大

└そのクリック大丈夫ですか？ ウイルスかもしれません。
XPの機能に目を付けた犯罪者が、セキュリティーソフトでは防げないXPの機能の穴をついてきます。



取引先の IT 整備状況を格付けして選別基準に

└J-SOX法（金融商品取引法）対応の波が、中小零細企業まで押し寄せてきています。
「内部統制？うちみたいに小さな会社には必要ないだろう」という時代は終わりました。
XPを使い続けているというだけで、“セキュリティーに対する意識は低い” 断定されてしまいます。



取引先が導入した新システムが使えない？

└時代はクラウド。大手/中堅企業がITコスト削減のためクラウドに走る中、ブラウザの重要性は増すばかりなのに… **次期ブラウザ IE9は、XP非対応。** Messenger、Hotmail の WindowsLive も非対応に？



Windows XP を使い続ける社員の労力

└厳しい経営環境の下、コスト削減のために、少しでも現行のWindows XPマシンを使い続けたい
でも、コスト換算すると…乗り換えた方がコスト削減効果大!!

くどいようですが…XP の設計は、1999年。当時の技術水準で設計されているということです。
当時の最高レベルの技術であっても、ドクイヤーの IT 業界。
11年×7年=77年前の技術水準。と考えられないこともないわけです。



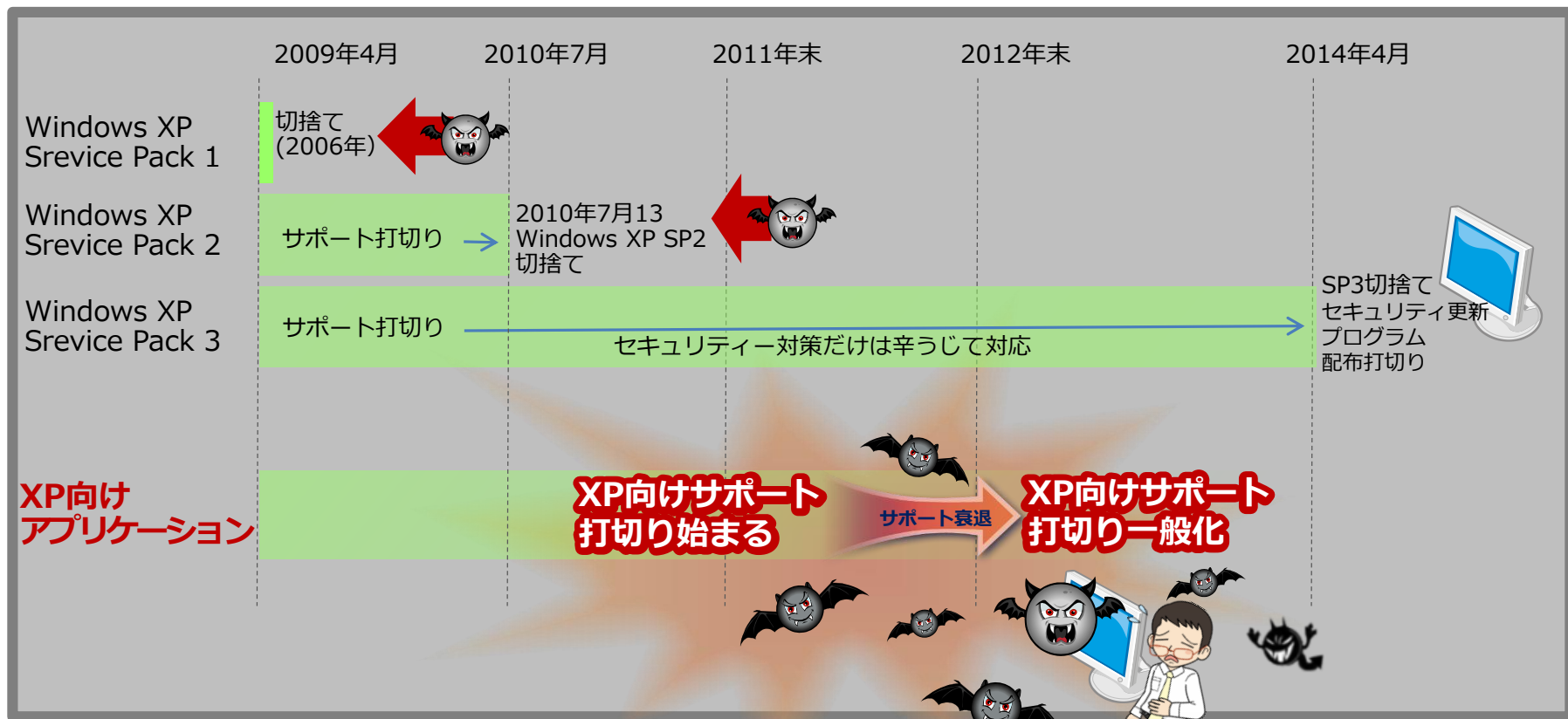


Windows XPは、延長サポート終了の

2014年4月まで安心は大きな幻想

Windows XP への攻撃行為は

5 割以上が **OS** ではなく、**"アプリケーションを狙ったもの"***₁ です。もかかわらず
利用しているソフトのサポートは、**2014年4月まで続かない!!***₂

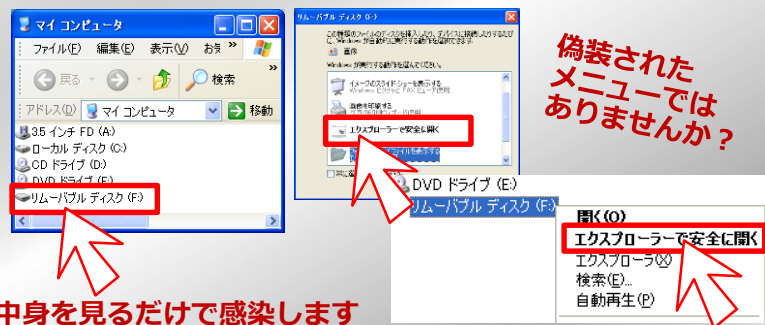


※1 至急各ソフトウェアベンダーにご確認ください。 ※2 参考：マイクロソフトインテリジェンスレポート

御社が震源地。情報漏洩、ウイルス拡散

XPは、犯罪者やハッカーに狙われ易い。
故に背負ってしまうリスク沢山あります。

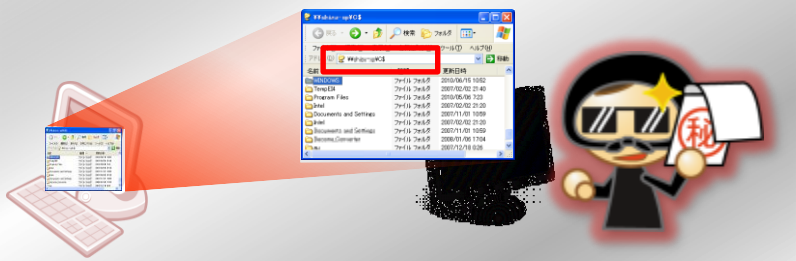
そのクリックで感染??



新種激増! 新たな手法の攻撃にさらされている



実は丸裸だったファイル共有
共有しているつもりがなくてもアクセスされてしまう!!



底知れぬ被害



ここ数年、個人情報やクレジットカード番号を盗む犯罪目的のマルウェア（悪さをするウイルス）は“産業に成長”し、
 年間 800万とも言われる新種が発生しています。
 セキュリティーが堅固となった Windows 7 や Vista よりも断然 XP が狙われます。例えば、Windows 7 と比較した場合、
 Windows XP SP3 で約**2.5倍**、Windows XP SP2 で約**5.2倍**のマルウェアに**感染します**。



IT 環境整備が取引条件に！ビジネス縮小？

取引先による IT 環境調査が行われ



セキュリティ対策の甘さが原因で取引中断



- **J-SOX法**：大手企業のJ-SOX法対策は完了し、リスク範囲企業となる取引先(外注先)までその対策範囲は広がってきています。大企業は外注先の中堅に。中堅企業は外注先の中小に。“関係ない”で済まされない社会情勢が迫っています。
- **ビジネス標準**：2011年には大企業の60%がWindows 7を導入する結果、**Windows 7はビジネス標準**となります。XPは、サポート切れと相まって、**Windows7=◎ XP=x**という風潮になります。例えるなら、「お宅のマイカーまだディーゼル車？」と白い目で見られる現象に似ています。



取引先が導入した新システムが使えない？

取引先が新システムに移行

今時の当たり前。
新システムは、
クラウドで開発

発注処理は、
新システムに
移行します。

利用できない…
エラーがでる

IE9 は**非対応**だし
Windows Live Wave 4
も**非対応**だし

システムが使えなくて取引中断

コスト削減のため
システム一新したの

取引続けたいんだけど…
XP対応してない
んだよね。

商品力は2の次…
PCは単なるツールじゃ
ないのかよう～

コスト削減のため、システムリプレース(入替)のタイミングで新システムに移行する企業が増えています。
当然新システムは、“最新技術”(=必然的に最新環境が動作環境となる)を利用して開発がなされます。





Windows XPを使い続ける社員の労力

例えば日々の作業



固まった??
メモリ不足?

目的のファイルを探すのに...



かなり
ムダな時間
使ってます

例えばパソコン管理



利用者任せの
バラバラ環境

管理できません!!

例えば、禁止だらけの取り決め



持出禁止

利用禁止

客先での
プレゼンできないし
資料の受け渡しにも
難儀する

Windows 7 と Windows XP 利用時との比較で、1台あたり年間90~160ドルの削減になり、約20%の ITコスト削減効果があるというデータが出ています。
Windows7は、利用者の作業効率はもちろん、管理性や、新機能(暗号化や外出先からのアクセス) において、特に素晴らしい性能を発揮しております。



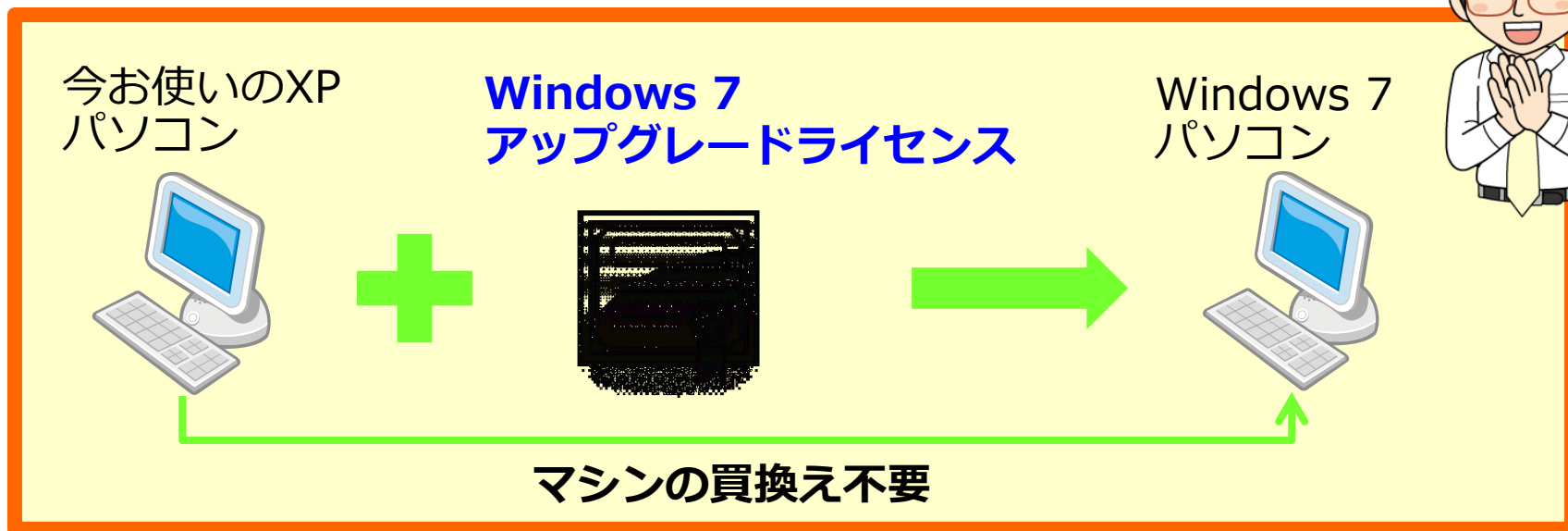
まずは、リプレースを検討

「リスク回避策」 = 「すぐに Windows7 マシンを買う」とは限りません。

まずは、一度確認してください。

数年前、Vista 用のマシンを購入したにもかかわらず、**Windows XP にダウングレード**して使っていませんか？

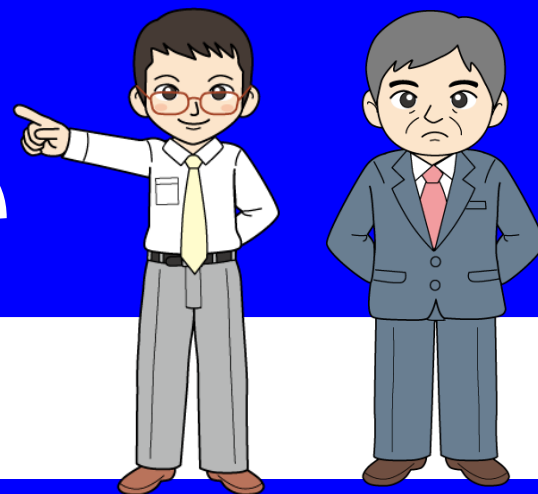
その場合は、**OS ライセンスのみ アップグレードすれば良いのです。**



「ボリューム ライセンス」という購入方法があります。
量販店の店頭で1つずつ箱入りのソフトを購入してくるよりもかなりお安く購入できます!!



躊躇している時間は無いに等しいです。
今直ぐに、ご検討ください!!
OS のアップグレードで
経営リスクを回避してください



Windows XP アップグレードに関するご相談はこちらまで
私がお手伝いさせていただきます。

〇〇株式会社
<http://〇〇〇〇.com>



03-****-****

情報サービス営業本部 〇〇〇〇